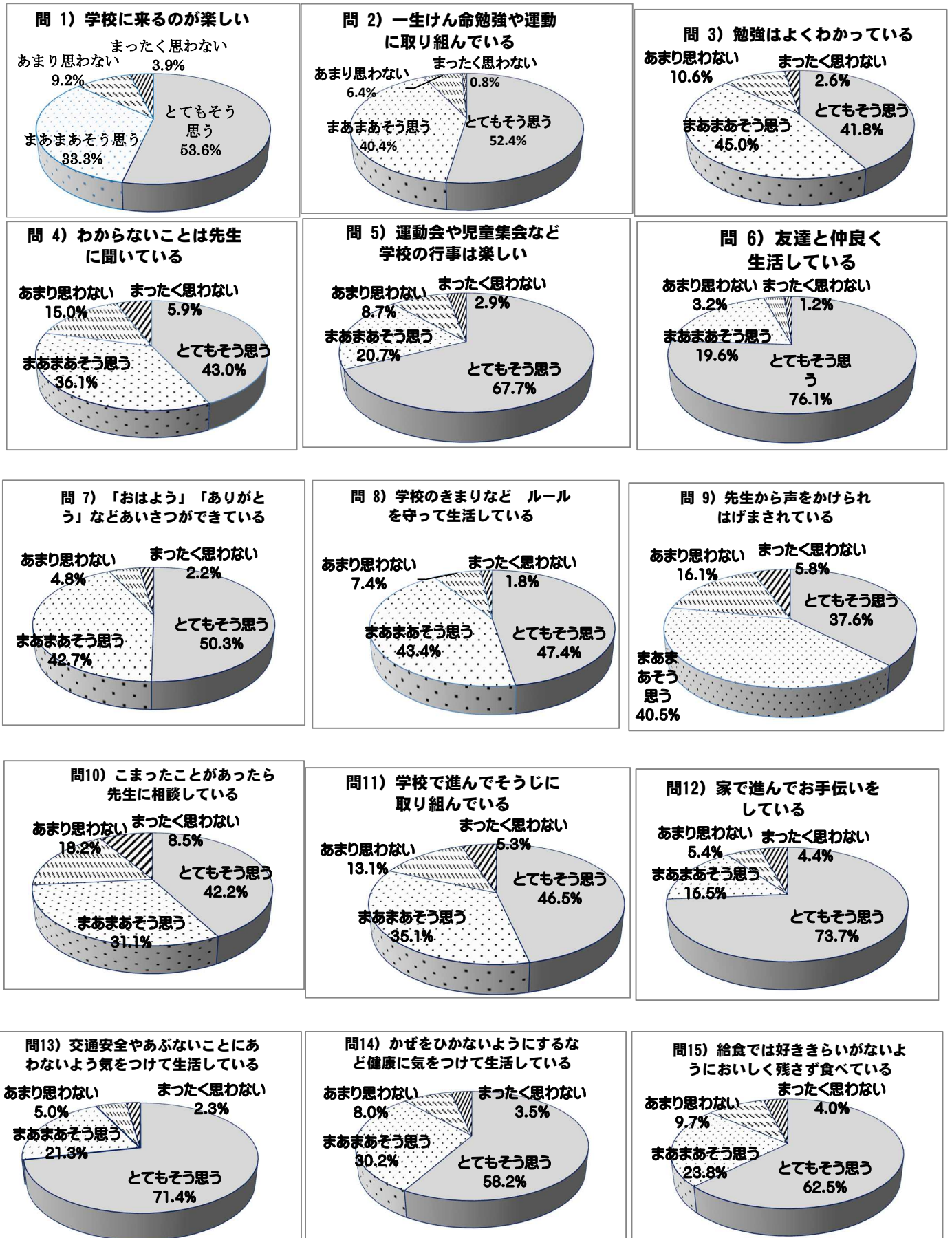


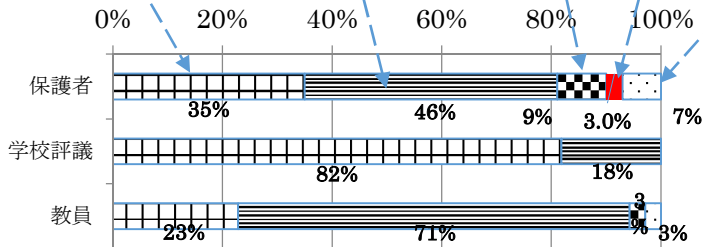
1 児童の評価



2 保護者・学校関係者評価委員・教職員の評価

「達成している」「だいたい達成している」「あまり達成していない」「達成していない」「わからない」

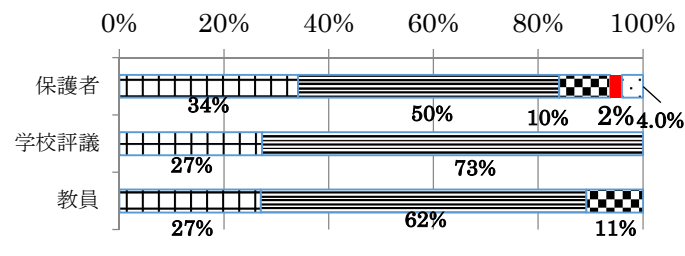
項目1)各教科等の授業の状況



① 計画的に授業が進められ、子どもにわかりやすい工夫した指導が行われている

- ・学年だより等で授業の計画を家庭にお知らせし、基礎学力の定着や体験的な学習、問題解決的な学習を取り入れ、「確かな学力」を育てる指導や児童の興味・関心を生かした指導を実践しています。

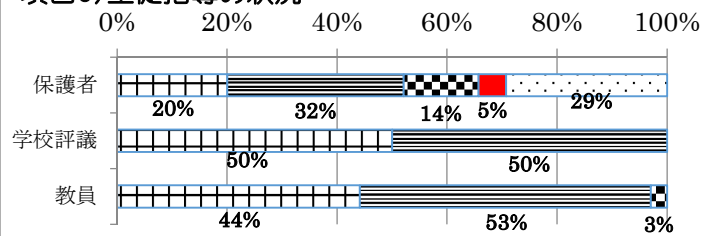
項目2)児童の状況



② 基本的な生活習慣を身につけ、友達と仲良く生活する等、子どもに豊かな心や豊かな人間関係が育まれている。

- ・「芝原スタンダード」を作り、あいさつや返事など基本的な生活習慣を身につける指導を行うとともに、相手のことを考えて協力し合って仲良く生活し豊かな人間関係が育つよう指導しています。

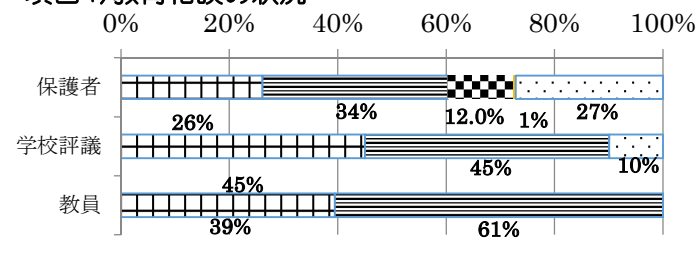
項目3)生徒指導の状況



③ 問題行動やいじめ、不登校などの防止や解消に向けて取り組んでいる。

- ・生徒指導委員会を毎月1回開く等して、全教職員が共通理解のもと、組織的に生徒指導を実践しています。

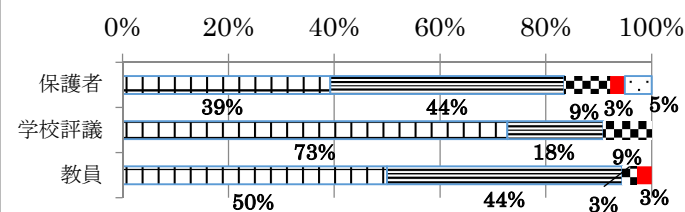
項目4)教育相談の状況



④ 子どもの悩みやトラブル、保護者からの相談や要望等について適切に対応している

- ・教育相談体制を整備し、さわやか相談員やスクールカウンセラーによる教育相談の実施や教育相談日を設定する等、保護者と連携をとりながら、学年や学校全体で対応しています。

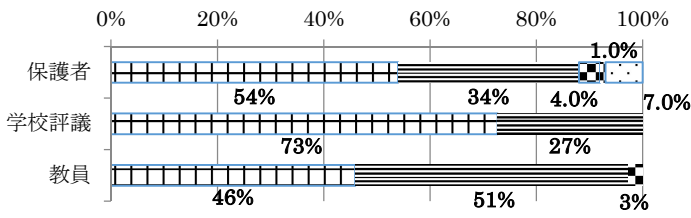
項目5)安全教育の状況



⑤ 安全についての指導が適切に行われている。

- ・交通安全教室、避難訓練、引き渡し訓練、一斉下校を行うとともに、日常的にも登下校指導を行い、ルールやマナーを守って気持ちよく生活ができるように指導しています。

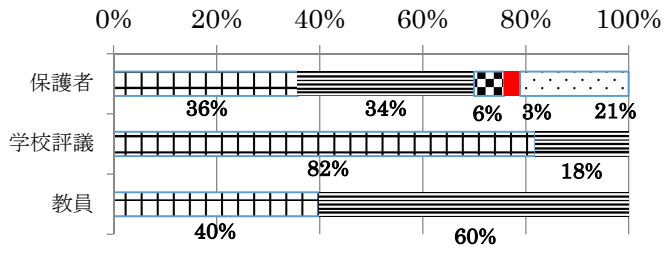
項目6)保健教育・食育の状況



⑥ 保健や食育の指導が適切に行われている。

- ・年間指導計画に基づき担任と養護教諭、学校医等と連携して保健教育を実践するとともに、保健だよりを発行して啓発活動に努めています。
- ・食生活について、正しい知識と望ましい習慣を付けるために給食指導や食に関する授業を行うとともに、給食だよりを発行して情報提供を行っています。

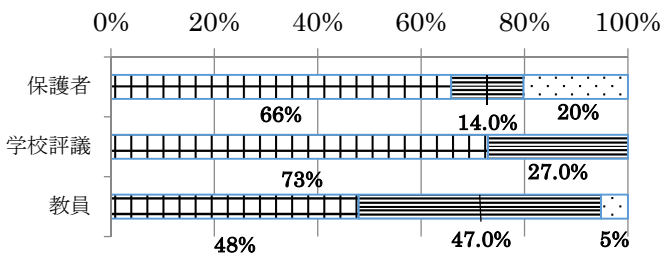
項目7)自己評価・学校関係者評価の実施状況



⑦ 学校評価を実施し、課題を明確にし改善に取り組んでいる。

- ・保護者・児童・教職員・地域・学校関係者評価委員に対するアンケートを行いその結果に基づいた学校評価を実施して次年度の改善に取り組んでいます。

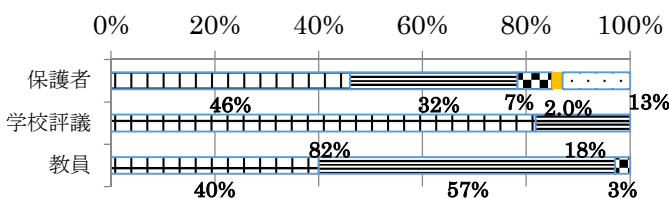
項目8)学校に関する情報公開の状況



⑧ 保護者や地域の方々に学校を知っていただくために、学校だより等の配布、学校公開日等が適切に行われている。

- ・学校公開日、授業参観、運動会等の行事を公開するとともに、各種たよりやホームページ等をおして詳しくお知らせするように努めています。

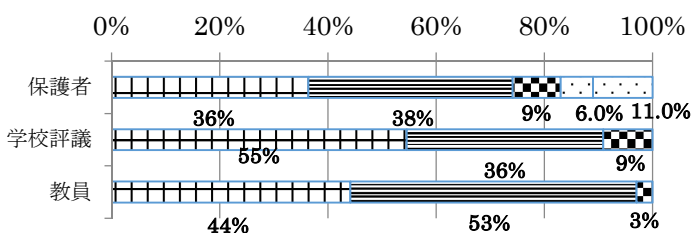
項目9)学校と保護者、地域住民との連携の状況



⑨ 保護者や地域の願いに応え、連携して豊かな教育活動を展開しようと努めている。

- ・学校評議員会や芝原小スクールサポートネットワークを組織し、保護者や地域の願いや地域の教育資源を学校教育に生かすよう努めています。

項目10)施設・設備の状況



⑩ 児童が落ち着いて学べる環境づくりに取り組んでいる。

- ・毎月教職員が分担して施設・設備の安全点検を行い児童の事故防止に努めるとともに花の栽培や美化活動等を行って、落ち着いて学べる環境作りを行っています。

3 アンケート結果を受けての学校の対応

結果を踏まえて、下記のことを柱に経営方針を作成し、平成29年度の学校経営を行ってまいりますので、引き続き御協力をお願いいたします。

記

○教育課程・学習指導について

本校の課題を踏まえた教育課程を編成し直し、適切に実施して、「知・徳・体・コミュニケーションのバランスの取れた児童」の育成にあたります。具体的には、次の5つの視点を踏まえ、改善を図ります。

- 1 算数科で研究してきたことを継続実践します。本年度行った研究発表をもとに改善し、授業の精度を高めます
- 2 本学校保健の研究を深め、学校歯科医との共同開発授業や養護教諭・栄養教諭によるTT授業を推進します。また、家庭と連携し、ヘルスプロモートینگスクールの実現を目指します。
- 3 教員一人ひとりが「授業を見せる機会」を設定して、授業力向上を図ります。
- 4 朝の「のびっ子タイム」の内容を見直すことで朝学習等による基礎学力や表現力の充実の機会を増やします。
- 5 家庭での予習復習、自主学習のヒントなどについての情報を詳しくお伝えし、家庭との連携による学力向上を推進します。

○生徒指導・教育相談について

児童の心の安定と居場所づくりに向けて、さわやか相談員、スクールカウンセラー、支援員、スクールソーシャルワーカーとの一層の連携を図ります。また、あいさつについては、PTAと連携して「あいさつスポット」の周知をさらに行い、地域でもあいさつができる児童の育成を図ります。

○安全教育・安全指導について

児童の発達段階に応じた自助・共助意識を育てるとともに保護者の方にも学校安全にかかわる行事を公開して、意識を高めていただけるようにします。また、新たに防犯ボランティアの方を募集し、協力していただくとともに、下校指導の一層の充実を図ります。